

# 第4回 庄原市国保の財政

保健医療課国保年金係 ☎0824 - 73 - 1158

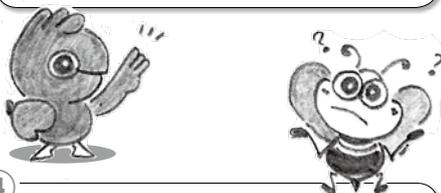
1 病院などで受診したら、病院窓口で医療費のうち1割から3割を支払うんだよね。その残りのお金はどうなるの？



2 市の国保会計から保険給付費として、医療機関へ支払われる仕組みなんだよ。

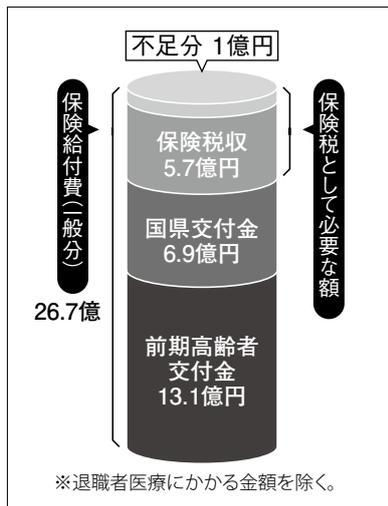


3 保険給付費は、支出の額に応じて計算される①前期高齢者交付金と、②国・県からの交付金があり、保険給付費から①と②を差し引いた部分を③加入者の保険税で支えなければならないんだよ。



4 加入者数は減少しているけど、保険給付費はそんなに減っていないと前回知って、どうなっちゃうんだろうって思ったんだけど・・・

●保険給付費の財源内訳 (H25年度)

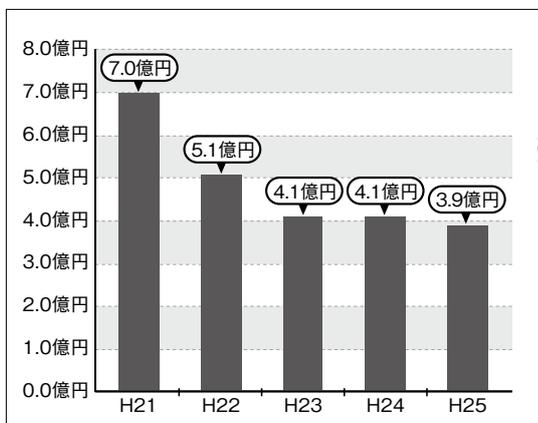


5 そうだね、保険給付費が減らないということは、保険税として必要な額も膨らんだままだということだよ。このグラフのとおり、実際入ってくる保険税収が必要な額に満たなくて、財源不足状態が、ほぼ毎年続いているんだ。

6 しかも、今の保険税率による1人当たりの保険税額は県内14市の中で最も低く、加入者の減少もあって、国保に入ってくる保険税の総額は年々減少しているんだよ。

7 ということは、払わなければならない保険給付費はあまり変わらないけど、それを支える保険税は減少しているから、財源不足額は増える一方ということだよ？ その不足分はどうしているの？

●国保財政調整基金残高の推移



9 実は、平成26年度は加入者の皆さんがかかった医療費が、とても大きく伸びていて、2億6千万円余りもの額が不足する見込みなんだ・・・

10 ええー！じゃあ、貯金がグンと減っちゃうんだね！

8 不足分は、「国保の貯金」である財政調整基金を取り崩して補っているんだよ。

13 保険税は、かかった医療費に応じて負担することが原則となっているため、現在、来年度以降の適正な保険税率を検討しています。

11 さらにその後も財源不足の状態は続くという、深刻な状況になっているんだ・・・

12 ええー！貯金がなくなっちゃうよー？！

14 国保は加入者の皆さんで医療の必要な方を助け合う相互扶助の精神の下に成り立っています。皆様のご理解とご協力をお願いします。